

小田原拓海 Takumi Odahara

JARTA SSrank

理学療法士 | NASM-PES

主な実績

2018年~ 医療法人AR-Ex 佐久平整形外科クリニック勤務

2021年~ 青森スポーツクリエイション株式会社勤務

2021-22シーズン 青森ワッツ トレーナー

2022-23シーズン 青森ワッツU15 トレーナー、スクールコーチ

2023-24シーズン 青森ワッツ アシスタントトレーナー

2024-25シーズン 青森ワッツ トレーナー

「全てはパフォーマンスアップのために」の「全て」とは

JARTAとの出会いは大学4年の終り頃。理学療法士の国家試験に向けて勉強している中、将来スポーツに関わりたいという思いから受講したのがきっかけである。受講を進めていく中で「全てはパフォーマンスアップのために」という言葉に共感。当初は競技、ストレングスやメディカル領域の理解はもちろん、指導時の手本がパフォーマンスに影響するという程度の理解に留まっていた。しかし、活動していく中で「全て」という言葉の意味はもっと広いものだ実感。それは「パフォーマンスに影響を与えうる事柄」のことで、その全てが介入対象になることを知る。そしてそこには自分自身の全ての行動も含んでいる。選手のパフォーマンスアップのため、「全て」の範囲を広げ、基準を高め、自分自身と向き合いながら日々邁進中。